

# ろくのへ 議会だより

第82号

平成26年10月17日発行

●編集/発行●  
青森県六戸町議会



(ろくのへ秋祭り流し踊り 六戸高校)

25年度決算 **借金返済に5億3296万円** … 2P

決算特別委員会 平成25年度 **決算を慎重に審査** … 4P

一般質問 **3名の議員が町政を問う** … 8P

**町民の声** 六戸高校生徒へインタビュー … 12P

●編集/六戸町議会広報委員会

〒039-2392 青森県上北郡六戸町大字犬落瀬字前谷地60 TEL:0176-55-3111(代表) FAX:0176-55-3112  
ホームページ <http://www.town.rokunohe.aomori.jp> Eメール [gikai@town.rokunohe.aomori.jp](mailto:gikai@town.rokunohe.aomori.jp)

5億3296万円

黒字2億6218万円

監査意見

一般会計・特別会計とも健全な運営

— 債権管理を強化し、適切な徴収を —



代表監査委員  
米内山 功

平成25年度一般会計において、歳入は前年度比、個人町民税が3・4%増、法人町民税51・2%増となった。歳出では、地域包括支援センター建設工事（7090万円）、館野団地住宅建設工事（5124万円）など大規模な工事を行った。

財政運営は町債（町の借金）の残高は1億7565万円減（前年度比3・3%減）であり、将来の財政需要における財政調整基金及び減債基金においては、平

9月定例会は、9月4日から11日までの8日間の日程で開催されました。町長から提出された議案は、平成25年度健全化判断比率及び資金不足比率の報告をはじめ、平成25年度一般会計及び特別会計の決算認定、条例案件、人事案件など合計25件であり、いずれも原案のとおり可決しました。一般質問は、3名の議員が行いました。（8ページから掲載）

成25年度中に2億1421万円の増となり（新規積立2億1330万円、利子積立91万円）、前年度同様健全な運営であったと評価できる。

改善を望むこと

町税の収入未済額について、財源確保や利用者負担の公平性・公正性の確保といった点からも、より一層債権管理を強化し、適正に徴収を望む。

また、引き続き行財政改革に積極的に取組むとともに、より効果的で効率的な財政運営に努められたい。

町財政一層の健全化に努力を

（25年度六戸町財政健全化比率の報告）

◎健全化判断基準

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
25年度	黒字のため 数値なし	黒字のため 数値なし	13.3%	21.8%
24年度	—	—	14.6%	48.3%
23年度	—	—	15.7%	66.0%
早期健全化基準	15.0%	20.0%	25.0%	350.0%

◇実質赤字比率

一般会計の赤字額の標準財政規模に対する比率です。

◇連結実質赤字比率

全会計の実質赤字額の標準財政規模に対する比率です。

◇実質公債費比率

町の標準財政規模（35億898万円）に占める借金返済額を示す率です。

◇将来負担比率

将来一般会計から負担する負債（借金）の標準財政規模に対する割合を示した率です。

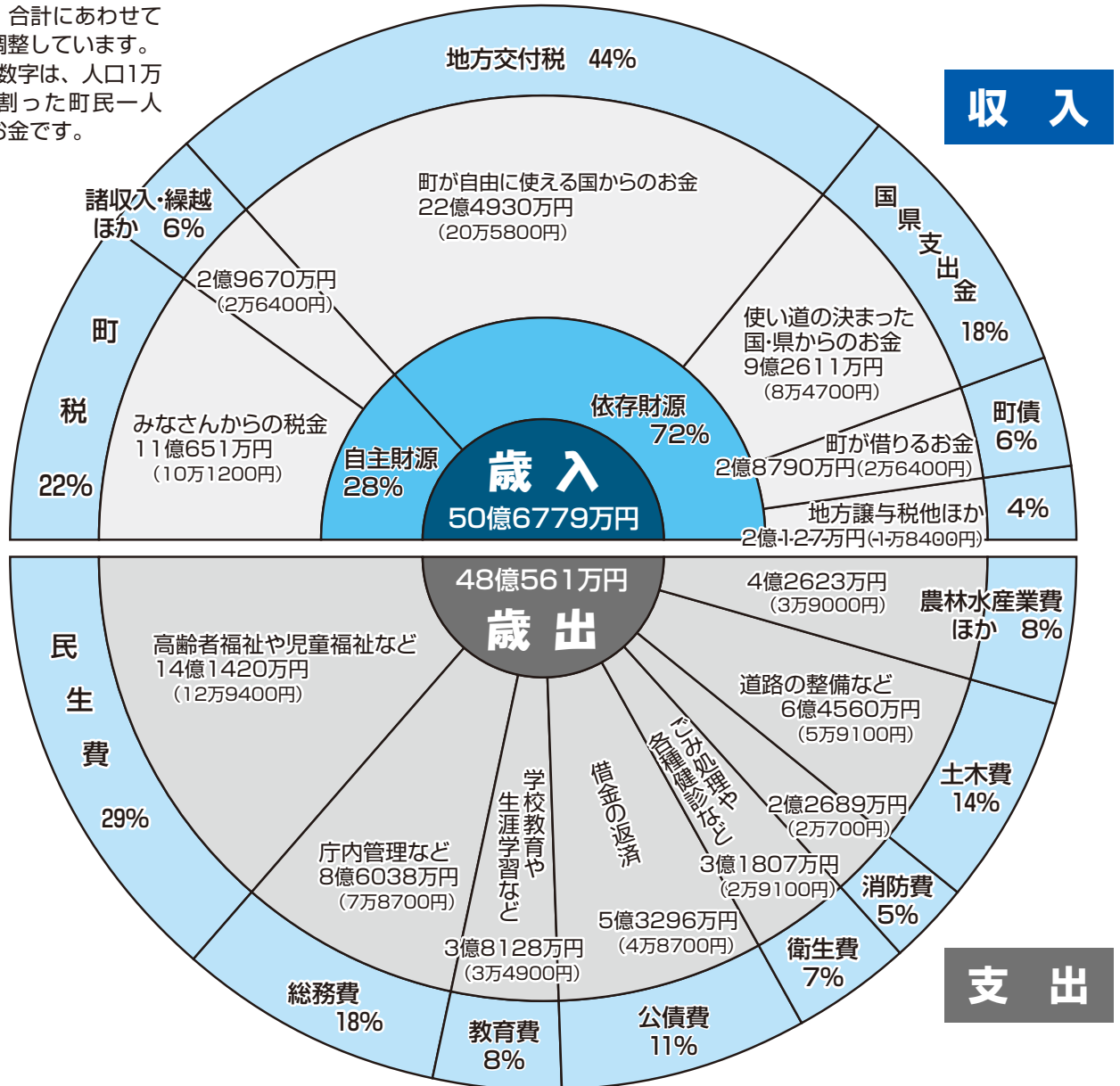


平成25年度  
決算

# 借金の返済に

## 一般会計歳入 50億6779万円

金額は千の位で四捨五入してあり、合計にあわせて一部端数調整しています。  
( )内の数字は、人口1万932人で割った町民一人あたりのお金です。



貯金は28億円

借金は51億円

25万

町民一人あたり

47万

決算収支は  
黒字になりました

残ったお金 2億6218万円

会計名	貯金(基金)	借金(借入金)
一般会計	28億834万円	51億4160万円

26年度の特定の事業へ	613万円
基金に積み立て	1億5600万円
26年度に繰り越し	1億5万円

# 会計 慎重に審査



平成25年度各会計決算認定に伴う決算特別委員会（川村重光委員長）を設置し、9月9日・10日の2日間の日程で審査が行われました。  
 質疑では、各委員からさまざまな意見や要望等が出され、予算がどのように使われたのかを慎重に審査し、すべての会計を認定と決定しました。  
 主な内容を要約してご紹介します。

## 一般会計

### 歳入歳出決算額

問 下田敏美委員  
 25年度の実質収支2億5605万円となった要因は

答 棟方企画財政課長  
 確かに実質収支自体の標準的部分では、3から5%が望ましいとなっており、25年度は7・3%と平常より上回っています。これは、交付金等の収入が不安定なことと想われます。  
 剰余金は、1億5600万円を基金に積立し、26年度の財源としていますが、26年度予算当初基金の取り崩しを財政調整基金、減債基金合わせて2億8200万円ほど計上しているため、多い額ではないと考えています。

### 歳入

問 下田敏美委員  
 町民税・固定資産税の収入未済の件数と収納努力状況は

答 円子税務課長  
 町民税現年課税分148件、滞納繰越分119件。固定資産税現年課税分228件、滞納繰越分約500件です。  
 収納対応は、滞納者と連絡を取り生活状況を伺い分納という形をとっています。

問 下田敏美委員  
 町営住宅使用料は保証人がついていると思うが連絡等は

答 松村建設下水道課長  
 催促、督促等を出し、保証人にも連絡しながら直接伺って話をしていきます。このようにならないように努力します。

問 河野豊委員  
 多重債務者等経済生活再生支援資金60万円の利用状況は

答 外山産業課長  
 利用者人数は公表されていませんが、預託金の額が県から配分されているので利用されたと思います。

問 下田敏美委員  
 小松ヶ丘排水施設使用料繰越分及び町営住宅使用料未済額の件数は

答 松村建設下水道課長  
 小松ヶ丘排水施設使用料滞納繰越分の件数は、36名139件で、町営住宅使用料未済額の件数は、6名の6件です。



決算特別委員長 川村重光

平成25年度

# 一般会計・特別

## 25年度各会計決算額

会計の種類	歳入	歳出	差引額	
一般会計	50億6779万円	48億 561万円	2億6218万円	
特別会計	国民健康保険事業	13億3561万円	13億 621万円	2940万円
	国民健康保険病院事業	5億2853万円	5億4273万円	▲1420万円
	下水道事業	2億8136万円	2億8136万円	0
	農業集落排水事業	1億2594万円	1億2594万円	0
	介護保険事業	12億7368万円	12億5614万円	1754万円
	後期高齢者医療	1億 1万円	9967万円	34万円
	霊園事業	948万円	948万円	0
合計	87億2240万円	84億2714万円	2億9526万円	



### 歳出

**問 高坂茂委員**  
役場職員の研修が24年度10件、25年度は28件になっているが、意図があるのか、積極的に研修を受けるようにしたのか

**答 下田総務課長**  
全体的に研修人数が増になった特別な理由はありません。できるだけ日程を調整して参加するよう指示しています。

**問 高坂茂委員**  
①上北地方教育・福祉事務組合に負担金を支出している。施設入寮生が昨年と比べ減ったのはなぜか  
②上十三障害者スポーツ大会の前身は  
③子宮頸がん予防接種がなくなった理由は  
④浄化槽設置整備費補助金の事業達成率は

**答 川村(星)福祉課長**  
①施設入寮生が減ったのは、地元の福祉運営団体にお世話になったり、また、卒業し、障害者支援施設に入所しています。  
②上十三障害者スポーツ大会は、上十三地区の身体障害者が一堂に会し、

スポーツを通じて体力の維持を図るとともに友好を深め、明るい社会生活を営む能力を育てるために実施しています。9市町村から200名程度が参加し、六戸町から15名ほど参加しています。

③子宮頸がん検診は24年度は実施しましたが、25年5月に国から接種後に副反応が見受けられることから、積極的に勧奨しないという通知を受けたため、対象者に対し接種の勧奨通知を行わなかったため、25年度の実績はありません。

**問 松村建設下水道課長**  
④25年度は56基設置し、25年度末で290世帯の設置を完了しています。

**問 高坂茂委員**  
青年就農給付金の状況は

**答 外山産業課長**  
25年度は経営開始型(45歳未満で新たに経営を開始する方)の経営継承する方の申し込みが1名あり、150万円交付しています。  
26年度は5名の申込みがあり、交付しています。

**問 杉山茂夫委員**  
メイフルふれあいセンター運営管理費は

**答 外山産業課長**  
センター維持管理費は、歳出として施設管理業務と各種管理のための業務委託料を合算して800万円。歳入は産直ろくへの郷から、ガス、電話料等は100%、電気、水道、下水道については50%の負担を光熱費使用料として、304万円ほどいただいています。

**問 円子徳通委員**  
除雪業務の出動回数、業者数は。  
また、除雪車両臨時運転業務、融雪剤散布業務の内容は

**答 松村建設下水道課長**  
出動回数は、全域で7回、部分的出動は43回、業者は9社21台です。  
臨時運転業務は総務課からの派遣運転士料金(2名)です。  
また、融雪剤散布は車両を業者に委託し、町全域、上り坂や日陰等の部分に融雪剤を散布します。

特別会計

国保会計

国保病院会計

問 山本実委員

①大曲町内会に舗装と舗装の中間が未舗装の道路があるが、見通しは

②小松ケ丘町内会の道路が傷んでいる箇所が見られる。計画的に全面を整備する考えはあるか

③カーブミラー等の設置の要望はあるか

④消防署の十字路に信号機を設置すべきでは

答 松村建設下水道課長

①今年度中に話しが進めば来年度中に工事したいと思います。

問 町長

②ある一定の地域を一気にとというのは、町としてなかなか難しいが、小松ケ丘は改善すべきと捉えている。計画的にやっているので、ご理解を頂きたい。

答 松村建設下水道課長

③カーブミラーの要望は、町内会から年間3基から5基ほどあります。

問 町長

④確かに危険な箇所です。一時停止がわかるように交通安全対策を講じ、県へ信号機設置をお願いしたい。

問 下田敏美委員

マンホール蓋周りに補修工事の残金がある。町内を回って見るとマンホールの蓋部分が傷んでいる部分がある。補修すべきではないか。

また、原材料費の残金があるが、町道維持補修用碎石が要望どおり来ないという話を聞く。要望を満たしてほしい

問 町長

マンホール周りの高低差については、当初予算が十分でなくても追加でやるようにしています。連絡があれば、すぐ対応していくつもりです。

碎石については、町道、農道という条件がある。

相談に来ていただき、通常は、碎石の量の制限内で出している。地域の整備のために活用していただきたい。

問 河野豊委員

運動公園草刈り業務をシルバー人材センターで請け負っている中に消防署の急斜面があり、実際作業が難しいと言っている。芝生管理業務と同一の業務として専門業者へ発注すべきでないか。また芝生に置き変わる

対策を講じるべきでは

問 町長

シルバーで危険だといふのであれば、当然やり方を変えなければならぬ。大丈夫ということでお願いをしており、シルバー側で検討していただく必要がある。それが非常に危険で重労働であるという言い方をすれば、シルバーへ委託は当然しません。

また、新たな構造物とというのは景観的にも余り感心できないと思います。

問 下田敏美委員

教育費補助金の「誇れるNo.1事業」の内容は

答 川村(政)教育課長

平成25年度から始めた事業で各小中学校5校に一律5万円の補助金を出しています。

町で育ったことに誇りと自信を持ち、それを力にして自身の道で頑張りを活躍してほしい。また、母校愛や郷土愛を育てるために、各校の事情に合った事業を推進することを目的とし、各5校とも特徴を生かした事業を行っています。

問 高坂茂委員

特定健診受診率が減っている。向上させる方法はないか。

また、特定保健指導実施率が目標をかなり超えている。精密検査を受診したという把握はどのような形で報告を受けているのか

答 川村(星)福祉課長

受診率を上げる対策として、昨年度から日曜日に特定健診を実施しています。

また、受診率の高い市町村に確認し、受診率を上げるために取り入れる点は取り入れて、今後実施したい。

医療機関で検査が必要な方については、主治医宛ての用紙を持たせて受診してもらい、受診すると町に届くようになっていきます。

問 高坂茂委員

医師定員4名に対して3名で運営しているが不都合はあるか。

また、救急病院になっているが内科担当の医師だけで影響はないのか。今後医師確保にどういう対応をしていくのか

答 保土沢病院事務長

現在医師3名で内科の部分だけが主流となっており、充足率では100%になります。

また、病院事業として足りない部分、やりたい部分もあり、ぜひ医師4人を確保したい。医師募集はインターネットに内科医、小児科医、泌尿器科医を掲載していますが、応募はありません。今年度から自衛隊関係の病院を退職、中途退職した方のサイトにも募集をかけています。

問 町長

医療的意味合いでは、医師充足率100%という見方です。六戸病院の場合、医師4名となっており、3・

4名の違いは、入院患者もいるので、勤務時間等の関係で休みやローテーションが組みにくいことがある。

そのため、管理者として医師確保が必要です。救急病院としての対応は、医師が即判断をして八戸・十和田・三沢市民病院とそれぞれ連携を持っていくので、直ちに連絡を取り合いそちらに行ける体制を取っています。

問 杉山茂夫委員

平成21〜25年度までの病床利用率が、70%から30%に減っている。病院の改修工事等の効果は

答 保土沢病院事務長

病室等改修工事をしましたが、結果は分かりませんが、しかし、入院患者は少しずつ増えていきます。病床利用率50%まで上げられれば、経営的にも改善されると考えています。

# 議会改革

## 議会基本条例

### 制定に向けて

六戸町議会では、地方分権の推進により、地方議会の役割がますます重要となる中、より開かれた議会をめざし、これまで議会の活性化と議会改革に取り組んで来ました。

議会改革では、平成24年の2月以来、諸改革に取組み、議会報告会の開催、長期欠席議員の報酬削減や一般質問に一問一答方式を追加するなど多くの改革を行って来ました。これまで以上に、公正で透明性の高い、町民とより身近な議会にするため、現在、「六戸町議会基本条例」の制定に向けて取り組んでおります。

「議会基本条例」とは、町民を代表する合議制の機関として、議員及び議会運営の基本原則を定めるための条例で、県内でも5市町のみでしか制定されておりません。当議会では、議員6人で構成する議会改革検討委員会を立ち上げ、議会基本条例の12月制定に向けて26年4月から検討に取り組んで来ました。

この条例が議会運営の最高規範となり、町民から信頼される議会となるよう今後も努力を重ねて参ります。ご理解とご協力をお願いいたします。



議会改革検討委員会の様子

# 人事案件

## 六戸町固定資産評価審査委員会委員

固定資産評価審査委員会委員 田子一彦氏及び三浦菊世氏が平成26年9月9日任期満了に伴い、左記の方を選任することに同意しました。



た っ こ か ず ひ こ  
田子 一彦氏

(昭和14年生)  
六戸町大字折茂字  
畑刈下114番地3



た な か ま さ こ  
田中 雅子氏

(昭和34年生)  
六戸町大字犬落瀬字  
明土3番地5

固定資産評価審査委員会は、固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服を、審査決定する機関です。

公平・中立的な第三者機関として、各市町村に設置されています。任期は3年です。

## 人権擁護委員

人権擁護委員 十文字行輝氏が平成26年12月31日任期満了に伴い、苦米地正良氏を推薦することに同意しました。



と ま べ ち ま さ よ し  
苦米地 正良氏

(昭和25年生)  
六戸町大字柳町字  
百役23番地

人権擁護委員は、「人格見識が高く、広く社会の実情に通じ、人権擁護について深い理解のある人」を町長が選任し、議会の同意を得て、法務局に推薦し、法務大臣が委嘱する民間のボランティアです。

六戸町の人権擁護委員は5名で、任期は3年です。

胃がん対策

# ピロリ菌検査の全額補助を

## 補助を検討したい — 町長



しもだ とし み 議員  
下田 敏美

# 一般質問

一般質問は、3月・6月・9月・12月に行われる定例会において、議員が町の施策の状況や方針などについて、報告・説明を求めたり質問することを行います。その内容を要約してお知らせします。

**問** 胃がんの原因となるピロリ菌の感染検査と、除菌治療を当町も全額補助すべきでは

**町長** 六戸町の死亡原因の1位は「がん」で、死亡者の26・4%が胃がんで亡くなっています。そのうち13・5%が胃がん、2位が肺がんです。ピロリ菌は胃がん発症要因の一つと考えられており、ピロリ菌の除菌により胃がんの発生率が、三分の一に抑制されるという研究結果が出ている。今後、補助している自治体を参考にし、検討したい。

**問** 実際ピロリ菌を除菌することによって安心感がある。費用は、検査が3000円、除菌が約5000円で済む。働き盛りの方が胃がんで亡くなっているように思うので、除菌を補助対象にすべきでは

**町長** 補助するということでも検査を受けてくれなければ何もありません。そういう状況を実施している市町村から伺い、六戸町としてどのように対応していけばいいかを考えていきたい。

### 問

金矢工業団地に大型木材加工施設の立地を機会に、町道金矢・駒沢線を三沢市と協議の上、主要地方道八戸・野辺地線に大型自動車が入り込めるように、拡幅整備すべきでは

### 町長

金矢・駒沢線は延長1,115mの内400mは整備済みであり、残り715mは簡易舗装され、いわゆる未整備の状況です。未整備の区間は、幅員(3~4m)が狭く、カーブが多く急こう配なため、非常に危険な状態であり、結果として交通量が少ない。

さらに、青い森鉄道の踏切や姉沼川に架かる橋

## 大型木材加工施設 立地を機に協議すべき

金矢・駒沢線の整備

### 立地企業等の状況や

### 費用対効果を踏まえ検討したい — 町長

があるほか、三沢市と隣接しているため、拡幅等整備をするためには関係機関との協議が必要であるなど、検討課題が多い。今後、立地企業等の状況や費用対効果も踏まえて検討したい。

### 町長

私どもは手も足も出せないのが金矢工業団地の運営です。県が方向性を定めれば、三沢市の理解と協力はいただける。県とアクセスに関わる整備の将来性をどう考えるか協議したい。

### 問

アクセスを良くすると相乗効果が生まれてくると思うので、一度、知事と町長と三沢市長で、前向きに検討して

金沢路切







かわの 河野 ゆたか 豊 議員

一問一答方式

財産・備品管理

# 町の財産・備品管理は

台帳登録し、各課で管理している — 町長

**問** 不用財産の処分方法は

**町長** 処分の方法には、財産の種類により異なりますが、公売や貸付、廃棄などが可能であり、これまでも実施しています。

**問** 除雪車・融雪剤 散布車購入に当たって、古い車の処分方法は

**町長** 使用できるものは公売をして処分し、またどうしても使用に耐えられないものは業者に引き取っていただき処分しています。

**問** 町の財産を処分するに当たって、

議会に報告がない。テント式町民バス車庫が処分されているが、ど

ういう経緯でどう処分したのか。落札金額は

**町長** 沼田医院の道路向かいにある車庫（2棟）は、常設していることが法的にまずいということで、取り壊すことにしました。処分方法は公売という形で1棟処分しています。取り壊しは落札された方が取り壊す形になります。落札金額は、沼田医院向かいは約10万円で、野球場は3万円です。応札者は各1名です。



処分されたテント式バス車庫

ニンニク地産地消条例の提案

## 特産ニンニクの地産地消を

## 推進しては

地元でも多く消費されるよう

良質なニンニクの生産や供給に努めたい — 町長

**問** ニンニクの利活用・効用の研究開発（産学官）の考えは

**町長** ニンニクは疲労回復、血行促進、食欲を増進するなど、一般的に周知され、すでに各研究機関によりニンニクの効用が明らかにされ、健康食品として話題になっています。

町としては、今まで同様良質なニンニク生産が安定的に図られるよう、ニンニクウイルスフリー種子購入助成事業などの施策を続けたいと考えています。

**問** 六戸町のホームページのトップに大玉ニンニクを載せるべきでは

**町長** 現在、町のホームページ「六戸町特産品」のページに、大玉ニンニクを掲載し、紹介しています。

大玉ニンニクのPRについて、今後、ホームページを変更する際に検討していきたい。

**問** ニンニクを毎日食べましょう条例を作っては

**町長** 皆さんが日常的に口にしているものかというところ、一概にそうは言えない、利用しましょう、活用しましょうといえても、条例制定にはふさわしくないと考えています。



六戸町の特産品 大玉ニンニク

# 人間ドック受診者数の推移は

## 直近5年間は増加傾向にある — 町長



きゅうでん しんいち  
久田 伸一 議員

**問** 個人負担金のさらなる補助を考えた場合は

**町長** 人間ドックについては、平成22年度まで40歳以上の方に1万1500円、平成23年度から1万8000円を補助しています。

また、乳がん等の各種検診にも平成23年度から1000円程度補助を増額しており、新たに前立腺がん検診、骨密度検診も補助の対象に加えているので、当分は現在の負担を継続したい。

**問** 新たな検査項目を補助する考えは

**町長** 新たな検査項目となれば、脳ドックが想定されますが、今後、受診者の要望等を確認しながら、検診機関と検討していきたい。

**問** 1コイン（500円）で受けられる各種がん検診の件数は増えているのか

**福祉課長** がん検診は横ばいか若干下がっている状況です。

**問** 各種がん検診（1コイン）を無料にしたら受診者が増えるのではないか

**町長** 大きな課題は、受診し結果が出たら、後の治療という部分を真剣に考えていただきたい。

青森県の現状は、ドックには行く、検診を受ける、しかし肝心な治療に行かない。それが青森県の典型的な特徴です。

まずは基本的健診、人間ドックにおける積極的な健康管理、そして、結果にあわせての行動、それで、大きな病気が抑えられると思います。

### 町内会の街灯料金

## LED照明への交換費用の全額補助を

### 町と町防犯協会の補助制度で — 町長

**問** 町内会の予算において電気料の占める割合が多い。当然、何かしらの施策を検討すべきではないか。

**町長** 現在、交換費用の補助金制度を利用して、町内会の負担が三分の一で済みます。2つの制度の有効な活用を進めたい。

**問** 犬落瀬商店街に設置されている2灯式街灯を、LED照明に交換するための調査、研究を進めて、早目に交換する考えは

**町長** この照明は、水銀灯60Wの2灯式となっていて、他の通常設置している蛍光灯式のものと比較し消費電力も多いので、1基あたりにかかる負担は他の町内会より多くなっていると理解している。

また、設置当時と現在の中央商店街では、環境が変化していると思えます。これまでの管理方式について、見直す時期にきているのではないかと考えています。

区長会議の中でも同様の質問があり、街路灯に關してどのように対応していくかという、負担軽減という方向で検討をしています。

### こんな質問もしました

※館野公園の活用※

- ① 山桜・松の管理状況について
- ② 遊具、ベンチ等の交換の見直しについて
- ③ 新たなイベントを行う考えはないか

# 議会のスケジュール

(26年6月～8月)

## 6月

- 3日 上北郡総合体育大会結団式
- 4日 六戸町長杯グラウンド・ゴルフ交歓大会
- 6日 第2回六戸町議会定例会 (～10日)
- 10日 町広報委員会  
議会改革検討委員会  
総務常任委員会
- 18日 議会改革検討委員会  
三沢地区消防団連合観閲式
- 22日 八戸・十和田・奥入瀬ライン整備促進期成同盟会定例総会
- 25日 主要地方道三沢十和田線整備促進期成同盟会定例総会



開会式において始球式を行ったところ、苦米地議会議長が打ったボールが、なんとホールイン・ワンになり543名の選手と大会参加者から拍手喝采をあげました

## 7月

- 26日 おいらせ農業協同組合通常総代会
- 27日 青森県町村議会議長会臨時総会
- 28日 十和田警察官友の会集いの会
- 30日 町広報委員会
- 3日 町広報委員会
- 3日 町民バス車庫建設工事安全祈願祭
- 4日 議会改革検討委員会
- 10日 町広報委員会  
県下町村議会議員研修(仮)八戸西インターエッジ建設促進期成同盟会要望活動
- 11日 青森中央学院大学特別公開講座(第3回)
- 12日 十和田地区暴力追放推進協議会理事会・総会
- 16日 産業民生常任委員会  
のへじ常夜燈フェスタ
- 18日 議会改革検討委員会
- 20日 上十三地区消防協会消防操法大会
- 25日 町広報委員会
- 27日 町広報委員会
- 30日 町広報委員会

## 8月

- 1日 上北郡町村議会議長会定例会
- 3日 青い森信用金庫八戸信友会納涼ビール祭り
- 3日 六戸町民運動会
- 6日 七戸町立鷹山宇一記念美術館開館20周年記念式典キタリー町海外交流団送別会
- 6日 市町村対抗青森県民体育大会結団式
- 15日 六戸町成人式
- 15日 議会全員協議会
- 22日 議会改革検討委員会
- 26日 青森県県民駅伝競走大会結団式
- 28日 町村議会議長会広報研修会



お知らせ

## 町の未来が見えてくる!

### 議会の傍聴はお気軽に。

今、町ではどのようなことが議論されているのだろうか。また、どのような計画があって、どう進んでいるのだろうか。あなたにとって身近なことかもしれません。議会は、年4回の定例会(3・6・9・12月)、臨時会(随時)を開催します。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。



◆お気軽にお電話ください

六戸町議会事務局 ☎0176-55-4547 (直通)

次回定例会は12月上旬予定。

# 町民の声



インタビューの様子

秋まつり流し踊りに参加  
(3年目) された六戸高  
校の生徒さんに、参加し  
たきっかけ、また六戸町  
の感想をお聞きしました。

## ◆ プロフィール ◆

- 3年生(写真右から)
- 小笠原 琴葉さん(六戸町)
- 竹島 梨奈さん(十和田市)
- 不破 利花子さん(三沢市)

流し踊りに参加するき  
っかけは

JRC(青少年赤十字  
部や先生方の呼びかけ  
を通して、ボランティア  
ア等が集まりました。

何回ぐらい練習して、  
自由曲の振り付けは

練習は3日間で、振  
り付けは六戸高校卒業  
の先輩に作成してもら  
いました。

今年はお揃いのゆかたで  
したが準備したんですか

昨年は個人のゆかた  
でしたが、流し踊りに  
参加しなくなった町内  
の方から寄附してい  
た、揃いのゆかたで  
参加しました。

参加した感想は

緊張しましたが、顔  
見知りの方が手を振っ  
てくださったり、声を  
かけていただき、楽し  
かったです。良い経験  
になりました。

JRC部の活動は

六戸高校周辺のゴミ  
拾いと、校内ではペッ  
トボトルのキヤップ集  
めです。また、要請が  
あれば介護施設訪問や  
保育園でのボランティア  
などです。

介護施設では、JRC  
部の伝統的なよさこ  
いソーランを披露した  
り、歌(演歌)等を一  
緒に歌ったりします。

六戸のイメージは

地域とのつながりが  
強いと感じました。  
また、自然が豊かで、  
人が優しい町です。

六戸町に望むこと

六戸町は自然豊かな  
美しい町なので、ごみ  
のポイ捨てはやめてほ  
しいです。



流し踊りの様子

六戸高校のPR

六戸高校は募集人数  
が少なく受験倍率は高  
いのですが、生徒数が  
少ないためか学年ごと  
が親しい関係になって、  
全校生徒が仲良くなれ  
る。

それにより、一致団  
結できる高校だと思  
います。

ご協力ありがとうございました。

## 編集後記

六戸秋祭りは天気にも恵ま  
れ、六戸高校の流し踊りなど  
盛大に挙行されました。私  
たち議員もそれぞれの役目で全  
員参加し、五穀豊穡を祈願致  
しました。

しかし全国的なコメ余りの  
中、全農のコメ概算金が過去  
最低となり、4つの農政改革  
も合わせ、今後の農業経営の  
先行きを心配しております。  
また今年は、集中豪雨や竜  
巻、ヒョウ被害など全国的な  
自然災害が発生しましたが、  
幸いにも六戸町は大きな災害  
もなく、平穏な日々を過ごせ  
ることに感謝しているところ  
です。

最近、健康寿命の言葉を耳  
にします。せっかく町の健康  
診断を受けても、精密検査を  
指摘されながら、病院で受診  
する方が少ないそうです。

町民の皆様が、安心・安  
全・健康でありますよう、実  
りの秋の編集後記と致します。

議会広報副委員長

杉山茂夫

発行責任者

議長 苫米地 繁雄